



令和7年 第1回 定例会 予算審査特別委員会

かわの忠正議員は、3月11日予算審査特別委員会で①河原町グランド等への県立特別支援学校建設に伴う対応②戸手4丁目北地区の堤防強化と歩道拡幅③不燃化重点対策地区の支援策拡充④川崎駅ラゾーナ広場(ターミナル)の歩道改善⑤市立図書館開館時間の延長 を質問しました。

旧南河原保育園 園庭の遊具撤去へ 使用していない園庭部分を利用できるよう調整へ

これまで繰り返し取り上げてきた河原町グランド等への県立特別支援学校建設に伴う対応について、令和7年度予算案での具体的な取り組みを質問しました。

●旧南河原保育園の有効活用の早期実現

教育次長：園庭部分の「遊具等の撤去」を今後速やかに調整する。(園舎に保管している)埋蔵文化財の移転先は、新たな保管場所の方向性を取りまとめていく。旧河原町小学校体育館等の解体工事は、令和7年4月から令和8年9月まで行い、本年4月から仮囲いに着手し、アスベストの除去、体育館の撤去、旧校舎の杭の引き抜きを順次行う。グラウンドは現在の4割程度を地域開放し、令和8年3月まで利用いただく。

●地域の方々への丁寧な説明会の開催

これまでに河原町自治会連合会、施設利用運営協議会に説明が行われ、3月末に団地の方々への説明会を開催することになりました。

戸手4丁目北地区の堤防強化 令和7年度秋 周辺歩道の拡幅工事へ

多摩川の堤防を強化し、周辺の狭い歩道の拡幅に向けた来年度の取り組みを質問しました。

まちづくり局長：令和7年度は「多摩沿線道路の線形改良の実施設計や、地区内下流側の歩道を一部拡幅する暫定整備」し、道路改良のスケジュールは、「実施設計を行い、市で西側(御幸中学校側)住宅地の歩道を含めた整備工事に着手。盛土工事等が完了している下流部は、暫定的な対策として本年秋頃を目途に歩道の一部を拡幅する」

不燃化重点対策地区への支援策拡充を！ 幸町周辺地区 効果的な支援策見直しへ

支援策の強化に向けこれまでの効果検証や課題の抽出、令和7年度の取組みを取り上げ、さらに、支援制度の根拠となる地震被害想定の見直しを行うよう求めました。また、支援制度が効果的に利用されるよう業界団体との連携強化を訴えました。

まちづくり局長：これまでの効果検証では「建替えが促進され、密集市街地の改善が進んだ。」「令和7年度は、地区の状況、課題を踏まえて、主に補助対象者、補助対象建築物の見直しを図るなど、年内を目途に制度を見直し、より効率的、効果的な支援策となるよう進める」「今後、業界団体等と連携しながら制度周知を図っていく」

危機管理官監：地震被害想定は、建物の耐震化等が進んでいるので、見直しを検討していく。



質問に立つかわの忠正議員

川崎駅ラゾーナ広場(バスターミナル)の 歩道形状の改善を！迂回しないよう改修を検討へ 視覚障害者が安心できるよう配慮へ

●北口自由通路への動線

バスが川崎駅ラゾーナ広場(ターミナル)に到着し降車した際、北口自由通路への動線が迂回する歩道の構造になっている点を指摘し、安全性と利便性向上のため、スムーズな線形に改善する様、求めました。

建設緑政局長：今後、バスを降りた利用客が北口通路に向かう動線について、利用実態等を把握し、バス事業者等の意見を踏まえ、改修について検討する。

●バス乗り場待合スペースの点字ブロック

駅前広場のバス乗り場の待合スペースの点字ブロック上でバス待ちされている利用者がいる状況について、見解と対応を求めました。

建設緑政局長：点字ブロック上でバスを待つ利用客が散見されると認識している。視覚障害者の方々が安全かつ円滑に歩行できるよう、今後、啓発ステッカーを設置するなど、改善に向けて検討する。

市立図書館の開館時間延長を！ 令和7年度は高津図書館橘分館から試行

市立図書館の開館時間が、平日は19時閉館だが、休日は17時と短いので開館時間の延長を求めました。

教育次長：高津図書館橘分館では、令和7年4月から指定管理者制度を導入し、18時まで試行的に延長する予定であり、開館時間の延長は市民の利便性向上につながると考えているので、今後指定管理者制度を導入する7館についても、事業者に対し、開館時間の延長の提案を促していく。また、高津図書館橘分館での試行の効果を検証する。

市長：課題を踏まえ、市民ニーズにお応えできる運営となるよう努める。